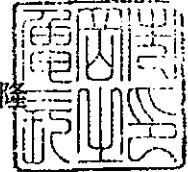


20 桂発 8092601 号の2
平成20年10月 3日

国土交通省道路局長 様

京都府亀岡市長 栗山 正隆



今後の道路行政についての意見・提案について（回答）

平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼の上記のことについて、別紙のとおり回答します。

記

【今後の道路行政についての意見・提案】

- ①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案
- ②地域の現状と抱える課題
- ③地域の目指すべき将来像
- ④道路施策の重点事項

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式 ①

京都府亀岡市

- ・道路整備により、地域格差への対応や地域の活性化・自立が図れ、市民生活に必要不可欠な社会資本整備となる道路行政の取組みをお願いします。
- ・高速道路から市町村道と末端に至る道路整備こそが市民生活に直結した基礎的なインフラであり、なお一層の地方への道路整備促進、維持管理に向けた支援をお願いするものです。
- ・高速道路における適切な料金体系の確立。

今後の道路行政についての意見・提案

②－１ 地域の現状と抱える課題

様式 ②

京都府亀岡市

○現状

本市における道路事情は、京都縦貫自動車道・国道・府道・市道に分類され、高速道路と国道９号は、本市を縦断的に通過し、また、府道と市道は地域間を結ぶ地域住民の生活資本としていたるところであります。幹線路線であります国道９号は朝夕、休日における渋滞が慢性化している現状であります。

また、府道及び市道につきましては、まだまだ未整備路線ばかりで道路網整備が図れておらず、沿線住民からは、常々道路整備に係る熱望を受けている現状であります。

○課題

京都縦貫自動車道が、未だ高速道路と繋がっておらず国道９号の負荷が大きく、料金体系と共に利用促進のため早期整備、ネットワーク化が必要。

国道９号の渋滞緩和、地域間を結ぶ府道、市道の道路拡幅改良事業及び新設道路網の整備促進が重要。

促進を図るため道路予算の確保が重要。

今後の道路行政についての意見・提案

②－２ 地域の目指すべき将来像

様式 ③

京都府亀岡市

- ・ 高速道路の早期ネットワーク化
- ・ 「救急車・消防車や警察」が、短時間で支障なく現場へ到着できるよう、生活道路の拡幅整備。
- ・ 誰もが安全・安心に社会参加のできるバリアフリー化に必要な道路整備。
- ・ 地震災害に耐え、緊急時に支援物資の輸送がスムーズに行える堅固な道路建設。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

様式 ④

京都府亀岡市

○ 重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・ 地域力の活性化 ・ 交通安全対策及び危機管理	・ 京都縦貫自動車道の早期完成 ・ 国道 9 号における慢性的な渋滞緩和	・ 京都縦貫自動車道は、名神高速道路、舞鶴若狭自動車道と一体となる高速道路のネットワーク化はもとより京都府北部と南部の均衡ある経済発展、時間距離短縮による地域活性化と防災機能向上、緊急医療交通体系の確立という観点からも市民生活に重要な役割を果たします。 ・ 本市を東西に縦貫する国道 9 号は近年朝夕、休日の渋滞は非常に大きく抜本的な改良をすることにより、渋滞が解消され広域的なアクセス強化が図れます。	

	・ 国道 423 号早期改良計画の策定	・ 国道 423 号は、古来より摂丹街道と呼ばれ交通の要衝でもあり、亀岡市と大阪都心部を結び、安全・安心の確保はもとより地域経済の発展が図れます。	
--	---	---	--